

しなやかに生きる先輩リケジョ（理系女子）に学ぶ！ 「自分らしいワーク&ライフ」

2011年 9月19日(月・祝) 13:00~16:30

仕事」に、「子育て」に、「自分はこうしたい!」という『軸』を持ち、自分らしく活躍しているリケジョたちが多くいます。

4人の全く異なる環境で活躍されているリケジョから、過去の体験談や、現在の仕事と子育ての両立など、しなやか生き方についてのお話を伺い、自分自身の「自分らしいワーク&ライフ」の実現を考えてみませんか？ また、様々なライフステージや分野の方々とは話をすることで、視野や交流を広げましょう。どうぞ、お気軽にご参加ください。沢山の皆さんのご参加をお待ちしております。



《プログラム》

1. 自己紹介タイム 「私の24時間をセルフチェック！」
2. ゲストトーク 「4人の先輩に『自分らしいワーク&ライフ』を聞いてみよう！」

《先輩ゲスト紹介》 ※先輩ゲストからのメッセージが、裏面にあります

- ◎技術職として管理職として働く2児のママ(秋には3人のママに!)
(株)リコー テクノロジーセンター シニアスペシャリスト 並木章代さん
- ◎自身で環境を整え、薬局で初めての産前産後休業・育児休業を取得し、子育てと仕事を両立
薬剤師 松澤 裕子さん
- ◎子育てと研究、自分の時間のバランスをうまく保ちつつ、アカデミックで研究を続ける研究者
東京工業大学大学院 生命理工学研究科 講師 松田知子さん
- ◎理系の強みを活かし漫画家として活躍&在宅勤務というワークスタイルで子育てと仕事を両立
理系漫画家 はやのん さん

3. グループトーク 「自分らしい『ワーク&ライフ』を実現するには？」
4. 交流会

【日時】2011年 9月19日(月・祝) 13:00~16:30

【会場】講談社本社 (東京メトロ有楽町線 護国寺駅すぐ)

【参加費】1000円(茶菓子付)

【対象】学生、社会人、子育て中の方
(リケジョも、文系の方、男性の方も、ご参加いただけます！)

【保育あり】2歳から年長さんまで (若干名 1人500円)

【主催】講談社 Rikejo プロジェクト

【運営協力】(株)エンパブリック スリール(株)

申し込みはこちら ⇒ <https://pro.form-mailer.jp/fms/58b7062616767>

詳細・ご質問はこちらから ⇒ <http://rikejocafe.jimdo.com/>

(ご質問など、お気軽にお問い合わせください)



♪先輩リケジョからのメッセージ♪

◇(株)リコー テクノロジーセンター シニアスペシャリスト 並本章代さん

現在、二人の娘達(6歳・4歳)を育てつつ、(株)リコーで管理職として、また表面分析の技術者として設計部署に所属しています。二人の出産・育児は、社内の制度を活用しつつ、職場の理解、家族の協力のもと乗り越えてきました。

また、九州大学の後期博士課程にも所属しており、博士(工学)の学位を取りたいと思っています。

その他、外部の活動として、J-Win(NPO法人)のフォーラムで発表をしたり高分子学会で講師をしたり、PC文字通訳活動を行なったりしております。ちなみに、11月には3人目を出産予定です！

当日は、企業でリケジョとして子育てをしながら働くということについて、また、女性として管理職として働くことなどにお話できればと思います

◇薬剤師 松澤 裕子さん

東京理科大学薬学部薬学科卒業後、チェーン展開の調剤薬局に入社、その後、調剤以外にもストマ用品・衛生材料の販売、訪問服薬指導なども行う薬局に転職しました。

現在、1歳の娘がいます。娘の出産時には、薬局で初めての産前産後休業・育児休業を取得し、今年4月に復職しました。

夢は、患者さんの治療や健康管理に対して総合的にサポートできる薬剤師になることです。

当日は仕事と子育てを自分らしく両立するために、どのように環境を整えていったかということ、薬剤師として資格を持ちながら働くことなどについてお話しできればと思います。

◇東京工業大学大学院 生命理工学研究科 講師 松田知子さん

米国のTrenton State Collegeを卒業後、京都大学修士課程/博士課程、龍谷大学助手を経て、現在、東京工業大学の講師として、二酸化炭素を材料として酵素を利用する有機合成反応の研究をしています。2011年には、「資生堂女性研究者サイエンスグラント」、2006年には、「守田科学研究奨励賞」、2001年には、「大正製薬研究企画賞」を受賞しました。

私生活では、二人の子供の育児を楽しむとともに、研究や育児以外の自分の時間も大事にするようにしています。

当日は、アカデミックの中で、研究者として働くこと、育児経験が如何に研究に役立つかなどについてお話できればと思います。

◇理系漫画家 はやのん さん

琉球大学理学部物理学科卒後、漫画家に。ゲーム雑誌を中心に活動しながら、理系であることを活かし、科学のおもしろさを伝える漫画を描くようになりました。

「子供の科学」「日刊工業新聞」などで漫画を連載し、理系女子向けには、Rikejo冊子の『Rikejoの オシャレ研究所』も執筆中です。

JSTのロールモデル集『理系女性のきらめく未来』では物理学科出身で漫画家になった珍しい例として紹介されています。現在は2人の子供を育てながら仕事をしています。また、応用物理学会 人財育成・教育事業委員会で男女共同参画、人材育成に取り組んでいます。

当日は、理系ということを中心に多様な分野で働くこと、育児と漫画家の生活の両立、在宅勤務というワークスタイルについてお話をさせていただきます。